

09-007

日時：2009/05/29 (Fri) 18：30～20：00;京都大学医学部附属病院 第一臨床講堂

参加人数：32(32)人

主題：PSG 講座 第1回 "SAS 検査から CPAP 治療までの概要"

講師：薄田 那津子 先生、山西 裕子 先生、松浦 伸子 先生（京都大学医学部附属病院）

- ① 睡眠時無呼吸症候群(SAS) 睡眠呼吸障害の分類、原因、治療法などの説明があった。SAS は主に上気道閉塞により低呼吸や無呼吸をおこし、日中の強い眠気や倦怠感、強いいびきなどいろいろな症状認める。重症の場合は QOL の著しい低下見られるという内容であった。検査方法については、PSG の簡単な説明があった。
- ② 持続陽圧呼吸療法(CPAP) 主な治療法である CPAP の説明があった。PSG の解析グラフを用い、タイトレーションにて睡眠、呼吸などを確認しながら適正圧を設定するという内容であった。
- ③ 実習 メーカー3社に手伝っていただき、実際に CPAP を体験した。マスクは多種多様で患者様に合うように各メーカーで工夫されていた。また、患者様に上手に使っていただく為に乾燥やリークなどのいろいろな対策がなされていた。

今回、生理研究班にて初めて PSG について研修会が行われた。SAS の病状から検査、CPAP 治療と言う内容であり、実際にマスクを着けたり CPAP を体験できた事は勉強になったと思われた。

2009/05/29 報告：野口 幸彦（三菱京都病院）